

平成26年度川崎市総合防災訓練の実施について

平成26年度川崎市総合防災訓練を次のとおり実施いたします。

<今年度の訓練の特徴>

- 自主防災組織による、今年度市内の避難所に順次配置が予定されている「消火用ホースキット」及び、「ジュニアハイスクール消防隊」による、消防用ホース等を活用した実践的な初期消火訓練
- 川崎市災害医療コーディネーター新設に伴い、コーディネーターの調整等に基づく実践的な災害時応急医療活動訓練
- サブ会場における、夜間・停電時での避難所開設を想定した地域住民参加型の体験訓練や災害時における判断の難しさを考えるクロスロードゲームの実施

1 実施目的

過去の地震の教訓や首都直下地震発生の切迫性を踏まえ、自助・共助・公助の理念に基づき、市民、企業、市及び防災関係機関等が一体となった実践的な防災訓練を実施することにより、防災意識の高揚と地域防災力の強化を図ります。

2 実施日時及び実施場所

(1) メイン会場訓練（災害応急対策活動訓練）

ア 実施日時 平成26年8月30日（土） 9時～正午

イ 実施場所 「諏訪いこいの広場」高津区諏訪二丁目多摩川緑地内

(2) サブ会場訓練（住民参加型避難所体験訓練）

ア 実施日時 平成26年8月29日（金） 18時～20時

イ 実施場所 市立橘中学校（高津区千年1300）

(3) 多数遺体取扱訓練

ア 実施日時 平成26年9月4日（木） 13時～15時

イ 実施場所 市立高津高等学校体育館

3 訓練参加機関

市民団体、民間企業、学校、指定公共機関、医療・福祉関係機関、行政機関等

○ 高津区内3会場訓練における参加予定機関・団体数 59

○ 参加者数 延べ約1,500人

4 訓練内容

(1) メイン会場（災害応急対策活動訓練）

負傷者応急救護訓練、初期消火訓練、ライフライン応急復旧訓練、水防工法訓練、水難救助訓練、情報収集伝達訓練、道路啓開・緊急交通路確保訓練、救出救助訓練、災害時応急医療活動訓練、災害ボランティアセンター設置・運営訓練、給食訓練、消火訓練（一斉放水）、防災フェア

(2) サブ会場（住民参加型避難所体験訓練）

避難者受付訓練、シェイクアウト（いっせい防災行動訓練）、暗闇体験⇒投光器取扱訓練、傷病者の搬送・応急救護訓練、災害用トイレ組立訓練、クロスロードゲーム、炊き出し訓練、避難所内居住スペース体験、緊急物資受入・配給訓練等

(3) 多数遺体取扱訓練

遺体安置所開設、検視・検案・身元確認等、遺族対応・引き渡し 等

<過去の実施状況>



応急救護訓練



初期消火訓練



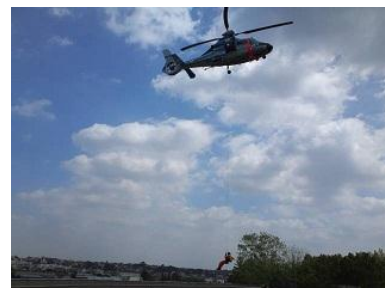
倒壊建物からの救出救助訓練



夜間避難所運営訓練



遺体安置所設営訓練



ヘリコプターによる救出訓練

川崎市総務局危機管理室 訓練担当
電話 200-2858 (FAX 044-200-3972)

川崎市高津区役所 危機管理担当
電話 861-3180 (FAX 044-861-3103)